

商 況

販賣旬報 昭和4年1月21日

中型山形鋼需給大觀 近來中型山形鋼の市況悪化に連れ内軟外硬の程度が益々加はらんとしてゐるが爲め、之が對策に關し坊間各種の説を提唱する者が多くなつて來た。これらの説に對する具體的提案が吾等の作業方針に如何なる影響を與ふべきかは將來の問題であるが近き將來に於て與らるゝことあるべき提案の判斷に備ふる爲めに、之に必要なる前提知識を吟味して置くのも強ち徒爾ではあるまいと思ふ。

先づ最近2ヶ年間の本邦生産高、民間生産高及輸入高を見ると下の通りになる。以上の中昭和2年分は全部1月乃至12月の月額平均數、昭和3年分中本所は1月乃至10月、民間及輸入は1月乃至11月の月額平均數である。

寸 法	八 幡		民 間		輸 入		合 計	
	2年	3年	2年	3年	2年	3年	2年	3年
2½×2½	542	914	1,069	2,005	137	62	1,748	2,981
3 × 3	971	1,010	1,671	2,526	180	94	2,822	3,630
3½×3½	494	267	587	1,050	95	40	1,176	1,357
2½×	64	54	—	—	13	11	77	65
2 × 2	303	178	—	—	18	4	321	182
3 × 2½	104	116	—	—	13	20	117	136
3½×2½	68	15	—	—	11	4	79	19
3½× 3	96	99	—	—	18	1	114	100
其他5寸法	84	34	—	—	2	5	86	39
計	2,726	2,687	3,327	5,581	487	241	6,540	8,509

以上の數字が吾等に數ふる處を摘記して見ると下の通りである。

第一に山形鋼に付ては國內的に殆んど自足自給の域に達したと言ふことが出来る。輸入額が昭和2年に500吨弱、3年には200吨強まで減つて居るから、これ位の數字は已むを得ざる數字と看做さればならぬ。只等邊の3寸法に於て若干なほ輸入防壁の努力を爲すべき餘地あるかと思はれる丈けである。

第二に最近に於ける内地市況軟化の原因は民間生産の激増に在ると言ふことである。八幡は昨年の1割弱

の減産、輸入は昨年の約半減なのに對し、民間は實に只僅かの3寸法に於て、外7割弱の大増産を爲して居る。

第三に不等邊に付てはなほ製作寸法整理の餘地あるやうである、月額需要100吨にも充たぬ寸法物のロールを保有するが如きは殆んど意味を爲さぬであらう。

四月渡先物協議會 1月11日製鐵所東京出張所會議室に於て、新春劈頭の先物協議會を開く。買手提出値段、希望値段及本所決定値段下表の如し。

品名	區分	沖 著 河 岸 著 希 望 本所決 備 考	品名	區分	沖 著 河 岸 著 希 望 本所決 備 考
		值 段 值 段 希望 定値段			值 段 值 段 希望 定値段
棒 鋼	7-12-6	100-25	100	100	1圓下げ
小中型山形	7-4-6	96-10	94	96	据置
大型山形	7-0-3	93-90	93	94	1圓下げ
工 形	6-13-9	90-54	90	92	据置
溝 形	7-3-3	95-45	95	97	同
鋼板45mm	7-17-3	102-70	102	103	同
同 32mm	8-3-9	106-07	106	106	同
鋼板23mm	8-6-3	112-36	112	113	据置
同 16mm	8-7-0	112-75	113	115	同
線 材	7-16-6	98-56	98	98	同
鈹力板100封度	1-0-2	11-36	11-30	11-30	10錢上げ
同 170封度	1-16-10	20-67	20-60	20-70	30錢上げ
	備考	爲替 1/10-13/16			

外國入電及對外爲替は大體に於て不變。只棒鋼及大型山形鋼に於て若干の軟調を示し、内地市況の不味を加味して各1圓下げとし、鈹力板のみ若干の強調を示すが故に、以上の如く價格を引上げることとし其他は凡て前月値段を据置と決定した。

昭和3年中(自1月至12月)主要鋼材3港輸入概觀

品 名 / 港	神 戸	大 阪	横 濱	昭和3年計	昭和2年計	増(減)
丸 鋼	10,287	9,837	18,083	38,207	55,021	(16,814)
角 鋼	1,695	1,598	1,785	5,078	6,706	(1,628)
平 鋼	4,671	2,503	8,196	15,370	18,473	(3,103)

等	山	3,904	6,547	6,110	16,561	25,333	(8,772)
不	等	848	808	1,057	2,713	11,558	(8,845)
工	山	1,408	2,332	4,604	8,344	35,250	(26,916)
溝	形	2,480	5,828	4,346	12,654	25,206	(12,552)
鋼板(0.7mm以上)		17,881	9,095	14,614	41,590	49,562	(7,972)
鋼板(0.7mm以下)		60,425	59,260	81,677	201,362	175,392	25,970
鋳	力	25,280	952	37,335	63,567	60,458	3,109
軌	條	19,397	3,771	20,160	43,328	82,796	(39,468)
線	材	112,026	4,306	36,109	152,441	100,315	52,126
計		260,302	106,837	234,076	601,215	646,245	(45,030)

以上に掲記したのは當所調査による昭和3年中に於ける神戸、大阪、横濱の三港に輸入された主要鋼材の數量であつて勿論全國の輸入とは若干の差異はあろうが、大勢を窺ふには充分である。

昭和2年の三港分と比較して最も愉快な現象は當所が「防ぎ得ざる敵」として許す0.7mm以下鋼板、鋳力及線材を除いては前年に比し全部に亘つて減少した事である、此等3種を除外して昭和2年と比較すれば實に126,070噸の激減を見た譯である。

軌條の約4萬噸を筆頭に一般型物類は減少の跡著しいが棒鋼は未だ相當數量の輸入を見せて居る。

12月中三港輸入數量——薄板再び激減

品名/港	神戸	大阪	横濱	計	前月計	品名/港	神戸	大阪	横濱	計	前月計
丸	1,244	1,817	2,869	5,930	6,633	鋼板(0.7mm超)	2,604	1,010	929	4,543	4,269
角	170	133	242	545	323	鋼板(0.7mm以下)	2,313	1,648	5,942	9,903	16,454
平	357	47	537	941	2,034	鋳力	2,227	10	2,384	4,621	6,332
等	727	1,150	482	2,359	1,763	軌條	480	539	1,673	2,692	2,222
不	194	32	65	291	298	線材	16,448	372	2,162	18,982	17,151
溝	24	140	132	296	315	其	1,472	626	2,473	4,571	10,442
工	390	160	474	1,024	1,933	計	28,650	7,684	20,364	56,638	70,169

黑板入札——7厘 在荷の豊富と鍍金板の不要需期に直面して9月以來漸落の歩調を辿つて居たが大體先月を以て底を突き本月は市價の強調と相俟つて多少の引返してを見せ2月積當所黑板入札は下の通りの結果となつた。

開札日	高	低	高	低
1月15日	第一薄板	182.01—182.01	第二薄板	182.11—182.11
前	同	180.16—180.16	同	180.25—180.16

輕軌條値段改正——1圓上げ 輕軌條輸入品高値に引連れ一般賣價も下記の如く前回よりも1圓高にて決定した。本年3月末に於ける當所品及一般市場在庫數量を豫想するに約19,000噸となるものゝ如く随つて上半期に於ける需給關係は至極平穩にて大なる波瀾もなく推移するものと觀られて居る。

15哩以上 レール丈(噸)——@ ¥97.00 5哩以上(〃)——@ ¥99.00 5哩以下(〃)——@ ¥101.00

附屬品價格は現在制定したる個々の値段に據るものとす。

1月中旬神戸、横濱兩港 細丸、線材の輸入

港/寸法	細丸					計	上中旬計	線材			計	上中旬計
	1/4"	3/8	1/2	3/4	計			B.W.G.No.5	其	他		
神戸	11	5	52	110	73	251	377	神戸	3,647	340	3,987	9,622
横濱	287	147	966	247	491	2,138	3,828	横濱	1,304	51	1,355	2,202
計	298	152	1,018	357	564	2,389	4,205	計	4,951	391	5,342	11,824
上中旬計	362	177	2,057	574	735	4,205		備考	1月上旬は自12月33日至1月7日、中旬は自8日至17日分とす。			

高爐セメントとベンゾールの新價格 (一)、高爐セメント値上御大典までの好況であらふと一般に豫想せられて居たセメント界は各社の協調よろしきを得て、12月中旬から季節的影響によつて局部的に多少の値下りを見せた外、無事初春を迎へ、引續き安泰に推移するものと見られて居る。

本年度の各社新設工場の作業開始に伴ふ増産を第一の根據として、供給過剩による軟弱を豫想する者もあるが、惨々の苦楚を嘗めた斯界最近の經驗を想へば、現在同様聯合會の協調精神が崩されないものと見て、悲觀説に組する程の事もあるまい。

當所高爐セメントは所内使用量の急増によつて益々外部供給量の不足に悩み、時に荷運を伴つて折角の市場進出も中斷の形となり、自ら墓穴を掘る様な結果に陥りはせぬだらうかと、一部取扱者間に眞面目に論ずる者もあるが、之に對しては當所は充分に對策中であるから、受渡數量の減少或は荷運によつて、實需要者に將來迷惑をかける様な事

は絶対に無い。

以上一般セメントの市況並に當所品の需給状態を参照して當所は1月上旬下記1樽 20 錢値上の新價格を發表した

(二)、ベンゾール類新價格 當所モーターベンゾールの引續く出廻り不足と漸進的値上によつて、必需者以外は比較的入手の容易な揮發油に順次乗換へ、従前に比して相當使用先が狭められたのや、季節的一巡の影響等強氣材料の殆んど全部が出盡した關係から、久しく先高の好況を續けたベンゾール市況も漸く場面凡調を來し、一服の感を示して來た。花見相場までは此の傾向は繼續せられるであらう。

當所への新需要は尙續々と絶へないが、既契約品の需給關係は、既契約整理策による前期11月12月渡定期契約の中止によつて漸く調節せられ、豫期通り順調となつた。之等を参照して今期1月、2月渡モーターベンゾールは据置の事に決定した。

100%ベンゾール、ソルベントナフサ、テレメン油は之に反して相變らず獨特の方面に歡迎せられて未だ供給難の域を脱しないから、部分的に夫々多少の値上を發表した。

尙6ヶ月を一期として染料會社方面を主として供給中の純ベンゾール、純トルオール今期自1月乃至6月渡新規價格は、モーターベンゾールの價格を基礎とし夫れに生産費を加味して決定する關係から2ヶ月を一期とする従來の續騰によつて下記改正價格を見た。

純ベンゾール 200 樽以上契約の場合 170 圓 (20 圓値上) 100 樽以上 同 180 圓 (同) 100 樽未滿同、190 圓 (同) 純トルオール 300 圓 (50 圓値上)

(備考一何れも當所工場渡正味 1 樽當り價格なり)

東西市況——落付 例年の例に洩れず、未だ正月氣分に支配され商内も閑散にて初頭以來大體保合状態を續けて居る。前年は豫期に反し5月以後細丸を筆頭に大相場を現出したが、今年は金解禁問題が一抹の暗影を投じて居るとは云ふものゝ、當所の4ヶ月に亘る定期先物半減や、外註手當薄の豫想により、先行に期待を繋いで居る向もある様であるが今の處市場人氣は未だ活氣を帯びず沈滞して居る模様である。

東京市況 丸鋼。花形 9 m/m は舊冬以來の持越相場を持續し 12 m/m は入荷により幾分下押しベース物は辛くも100 圓臺を保つて居ると云ふ商況にて1—2 月中は此邊を去來するのではあるまいかと云はれて居る。

角、平鋼。角は 6 m/m が品薄の爲 12 圓 4、50 錢と強調の外は大體不變。平は稍手持薄を傳へられて居るが今の處は保合つて居る。

型钢。等山は大阪の駈りを傳へて此上の軟化もなく氣迷ながらも保合つて居る、特に大型物は盛に氣を持たれ機を見て好轉せん氣配が潜在して居る模様である。不等山も品薄により先高を豫想されて居る様である。溝形は消化力益々鈍調にて甘まく、工形は之に反し相場は落ち付きであるが相當荷動きもあり先行に興味を持たれて居る。

鋼板。か 3・2 が小戻しを見せて居る外大した變化も見られない。

線材。本國の 7—17—6 と一段の強調なのを入れ、爲替の軟調も手傳い其上入荷薄を期待して 2、3 月に對し先高を氣構へられて居るが今の處はサツクリと云はれて居る。

大阪市況 丸鋼。ベース物は至極穩健な商狀で細丸は外注品の入荷により幾分下押しを見せ型钢等山は最近建築及鐵塔用に相當の動きを見た爲駈りて、溝形鋼は不相變の軟調を續け一向に擡頭の氣運も見えず、只例の軌條工場物が品掠れにより高値を呼んで居る。工形は 12' 以上のもの手堅く其他は稍荷問え氣味にて小弛みを傳へて居る。鋼板 3.2×4×8 依然として小締商狀なるも其他は保合にて厚板の市場在庫は漸減を傳へられて居る。線材先行の期待から賣物薄に 100 圓賣と上放れ猶先行強氣配と云はれて居る。

高爐セメント

- 1、阪神、京濱、名古屋、當所指定河岸渡(水切ナシ)
 - 1 樽に付
 - 1,000 樽以上の契約の場合 4 圓 65 錢
 - 500 樽以上 同 4 圓 75 錢
 - 500 樽未滿 同 4 圓 85 錢
- 2、阪神、京濱、名古屋當所指定河岸渡(水切ナシ) 1 袋に付
 - 1,000 樽分以上契約の場合 1 圓 42 錢 2 厘
 - 500 樽分以上 同 1 圓 45 錢 2 厘
 - 500 樽分未滿 同 1 圓 48 錢 2 厘

モーターベンゾール

70 樽以上契約の場合	180 圓 (据置)
35 樽以上 同	190 圓 (同)
35 樽未滿 同	200 圓 (同)
100%ベンゾール	230 圓 (10圓値上)

ソルベントナフサ

30 樽以上契約の場合	170 圓 (5圓値上)
30 樽未滿 同	175 圓 (同)
製鐵テレメン油	180 圓 (同)

(備考一何れも當所工場渡容器付 1 樽當りの價格なり)

外國爲替市中相場

區分	月日	1923							1924										
		Dec. 21	22	24	26	27	28	29	31	Jan. 7	8	9	12	14	15	16	17	18	19
日	英	1/10-2/10	1/10-2/10	1/10-11/10	"	"	"	"	1/10-2/10	1/10-11/10	1/10-5/10	1/10-12/10	1/10-1/10	1/10-11/10	1/10-12/10	"	"	"	"
日	米	46	45-1/10	45-2/10	"	"	"	"	45-1/10	45-2/10	45-2/10	45-2/10	45-1/10	45-2/10	45-2/10	"	"	"	"
日	佛	11.65	"	11.60	"	"	"	"	11.65	"	"	11.55	"	11.50	"	"	"	"	"

東京大阪市中相場

(東京 12月18日 1月9日 1月17日
大阪 12月15日 1月10日 1月15日)

丸	十二月下旬		一月上旬		一月中旬		十二月下旬		一月上旬		一月中旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
6 ^m /m	11.10	11.00	11.10	11.00	11.00	10.90	9.75	9.20	9.10	9.20	9.05	9.00
9	11.30	10.50	11.10	10.70	10.70	10.70	9×150×130	9.20	9.30	9.20	9.40	9.20
12	11.60	10.90	11.40	10.80	11.20	11.20	12×130×150	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30
19	10.10	10.00	10.10	10.00	10.10	10.00	15×150×150	9.40	9.40	9.50	9.50	9.50
25	10.20	10.20	10.20	10.20	10.20	10.20	不等邊山形鋼	9.30	9.30	9.30	9.30	9.30
50	10.15	9.60	10.20	9.60	10.00	9.60	3/8"×2"×3"	9.90	9.90	10.00	9.30	10.00
65	12.30	11.90	12.30	10.80	11.90	10.30	3/8"×3×4	10.00	10.00	9.80	10.00	10.40
角							3/8"×3 1/2×5	10.00	10.10	10.00	10.20	10.50
9 ^m /m	11.80	11.30	11.80	11.50	11.70	11.40	3/8"×4×6	9.70	9.30	9.70	9.30	10.50
12	10.00	9.70	10.00	9.60	10.00	9.70	1/2×4×6	10.00	10.00	10.00	10.10	10.70
15	9.80	10.40	9.90	10.30	9.90	10.20	溝形鋼	9.45	9.30	9.40	9.50	10.40
19	9.70	9.50	9.70	9.50	9.70	9.50	1/4"×2'×4"	9.45	9.30	9.40	9.50	10.40
38	9.90	9.40	9.90	9.40	9.90	9.90	0.312×2' 1/2×5	10.30	9.70	10.30	9.60	10.40
平							3/8×3×6	9.90	9.50	9.90	9.50	10.40
1/4"×1 1/2"	12.00	10.30	12.00	10.20	11.60	10.00	3/8×3×8	9.90	9.90	9.90	9.60	10.40
1/4"×2	10.60	10.10	10.50	10.00	10.50	9.90	3/8×3 1/2×10	9.40	10.00	9.40	10.00	11.80
1/4"×3	10.40	9.60	10.40	9.60	10.30	9.50	3/8×3 1/2×12	11.50	11.80	11.80	11.80	12.20
3/8×4	10.20	9.70	10.20	9.70	10.20	9.60	工形鋼	9.40	9.60	9.40	9.60	11.50
1/2×4	10.20	9.70	10.20	9.70	10.20	9.60	1/4"×3"×6"	10.40	9.50	10.40	9.60	11.50
等邊山形鋼							3/8×6×12	10.15	11.30	10.10	11.30	11.00
6×50×50	9.20	9.10	9.20	9.20	9.20	9.10	0.28×4×8	9.75	9.00	9.70	9.00	9.00
6×65×65	9.20	9.10	9.20	9.20	9.20	9.10	0.35×5×12	11.50	11.70	11.30	11.50	11.20

備考、單位百斤につき(置場渡値段)。但し薄板は一枚當り。線材は一尺當り。鉄力板は一箱當り。

昭和四年三月渡定期及先物契約數量表

單位題

寸法	題數	寸法	題數	寸法	題數	寸法	題數	寸法	題數	寸法	題數
丸	鋼	38 ^{m/m}	80	計	5,101	3 ¹ / ₂ ×3	142	10×3 ¹ / ₂	141	條鋼計	18,763
6 ^{m/m}	327	44	10			4×3	463	12×3 ¹ / ₂	86		
8	273	65	24			5×3	335	15×4	60	鋼	板
9	2,185	75	6			5×3 ¹ / ₂	577	計	1,513	1.6 ^{m/m}	786
11	147	90	10	等邊山形鋼		6×4	570			2.3	314
12	2,398	計	302	40 ^{m/m}	272	計	2,202	工形鋼		3.2	677
50	357			50	75			5"×3"	80	4.5	423
55	130			65	300	溝形鋼		6×3	135	6.0	232
60	28			75	330	3"×1 ¹ / ₂ "	20	6×5	60	8.0	55
65	347	平	鋼	90	20	m/m m/m		8"×4"	192	9.0	173
75	247	3 ¹ / ₄ "	265	100	50	(75×40)		m/m m/m		計	2,660
90	80	7 ¹ / ₈	245	130	153	3 ¹ / ₂ ×2"	30	(200×100)			
100	20	1	830	150	500	4"×2"		8"×5"	65		
計	6,539	1 ¹ / ₄	643	計	1,700	m/m m/m	29	9×4	65		
		1 ¹ / ₂	584			(100×50)		10×5	75		
		1 ³ / ₄	331			5"×2 ¹ / ₂ "	330	12×5	89		
角	鋼	2	758			6×2 ¹ / ₂	200	14×6	120		
m/m		2 ¹ / ₂	628			6×3	249	16×6	105		
12	6	3	534	不等邊山形鋼		6×3 ¹ / ₂	60	18×7	175		
15	101	3 ¹ / ₂	85	3"×2"	35	7×3	155	20×7 ¹ / ₂	180		
25	10	3 ⁵ / ₈	173	3×2 ¹ / ₂	25	8×2 ¹ / ₂	38	24×7 ¹ / ₂	65		
32	55	4	25	3 ¹ / ₂ ×2 ¹ / ₂	55	8×3	65	計	1,406		
						8×3 ¹ / ₂	50				

昭和三年十二月分契約高

品 種	官 總 小 計		民 間 小 計		十 二 月 中 合 計			本 年 度 累 計		
	題 數	金 額	題 數	金 額	題 數	金 額	題 當	題 數	金 額	題 當
大 條	3,175	354,759	5,335	501,859	8,510	856,618	100.66	81,530	7,979,461	97.87
中 條	242	32,430	5,375	543,961	5,617	576,391	102.02	61,705	6,143,262	99.56
小 條	136	20,929	9,991	1,022,569	10,127	1,043,498	103.04	110,758	11,046,452	99.74
鋼 板	51	7,280	10,277	1,018,965	10,328	1,026,245	99.94	130,010	14,408,035	110.82
重軌條及附屬品	8,012	855,635	2,225	214,257	10,237	1,069,892	104.51	179,252	18,213,517	101.61
輕軌條及附屬品	209	22,720			209	22,726	108.74	17,529	1,690,233	96.42
線 材			4,435	424,215	4,435	424,215	95.65	41,881	3,888,532	92.85
黑板、珪素鋼板、鍍力板	8	2,020	3,852	852,891	3,860	854,911	221.48	36,526	7,883,310	215.83
車軸、外輪、鍛成品	178	53,090	139	27,592	317	80,688	254.54	6,639	1,757,939	264.79
工具鋼、特殊鋼			200	47,365	200	47,365	236.88	1,064	243,415	228.77
其 他 鋼 材								7,546	704,958	93.42
鋼 材 小 計	12,012	1,348,875	41,829	4,653,674	53,840	6,002,549	111.49	674,440	73,959,114	109.66
鋼片、鋼塊、シートパー	70	7,647	9,976	771,388	10,046	779,035	77.55	81,670	6,067,901	74.30
以 上 計	12,081	1,356,522	51,805	5,425,062	63,886	6,781,584	106.15	756,110	80,027,015	105.84
短尺及屑鋼	90	7,654	4,617	361,776	4,707	369,430	78.49	72,577	5,604,708	77.22
合 計	12,171	1,364,176	56,422	5,786,838	68,593	7,151,014	104.25	828,687	85,631,723	103.33
副 製 品		4,945		293,544		298,489			4,098,873	
其 他										

備考 1. 單位、題及圓 2. 題及圓以下四捨五入。

販 賣 旬 報 第 81 號 昭和 4 年 2 月 1 日

本邦鐵鋼界獨立の目標 昭和 3 年 1 月以降 11 月迄の鐵鋼類の輸入高中一品種 5 萬噸以上のものを大藏省貿易月表から拾ひ上げて見ると下の通りである。

原料及半製品		原料及半製品	中屑鐵は本邦の國情上輸入防壓の餘地なきものであるが銑鐵及シートバーは鑛石との振替に依つて是非共國家的獨立を爲さればならぬものであらう。
銑	鐵	513,895	
屑及故鐵		319,836	
シートバー		65,828	
製 品		製 品	製品の五大品目中薄板は設備の不足に依り、線材、
薄板 (0.7mm以下)		174,499	銑力は關稅の保護薄きが故に民間設備の不振に依り、
線材類		153,394	中厚板は造船材料の無稅に基因する輸入である。薄板に就いては川崎、滿鐵、中山等新設乃至増産の設備を
銑力板類		66,991	急ぎつゝあるが、現に目論まれて居る處だけでは此の外敵を驅逐し得るや否や疑問である。線材及銑力及造
中厚板類 (3mm以上)		54,604	船用鋼板に至つては現在の關稅率の存續する限り國內的獨立は不可能であらう。パイプ類に就いては民間業者の和衷協力對策の考究を希望せざるを得ない。
パイプ類		50,569	

11、12 月鋼材大陸市況 兩月に於ける海外市況は獨逸を中心として 11 月中旬を最高潮に以下一路軟調を辿り越年するに至つた。

即ち 10 月以來深刻味を加へた獨逸鐵鋼労働組合の賃金増額運動は 11 月 1 日工場閉鎖後中旬に入るも何等解決の曙光だに見えず、其上南米の大量注文及び季節的一般需要の勃興と云ふ強氣材料の三重奏により市場は益々硬化し一躍棒鋼ベースを 6-4-0 たらしめた、下旬に入る頃爭議解決の見込ありとの報は市場に一抹の暗影を投じ氣配稍軟弱を告ぐるに至つた、此頃に於ては海外も慎重なる態度を持して先行を觀望し、メーカーは反對に先弱を見越して賣り焦り爲に益々軟弱氣配濃厚となり、加之獨逸シンダケートが爭議間購入を中止したる東部佛國製鋼業者よりの大量の原料鐵鋼は佛國をして此餘剩材料を以て主として山形、工形を製作せしむる結果となり激甚なる競争を惹起し爲に山形、工形は頓に軟化するに至つた。

12 月初旬爭議解決と共に獨逸は昔日の状態に於て作業を開始し一時昔の水準に達したる鐵價も明らかに衰退の機運を見せた、此の頃日本より可成りの注文もあつたが小形市場は依然として悪く下旬に入るに及んで取引の手控と年末氣分により益々閑散裡に越年するに至つた。

The Iron and Steel Exchange の相場下の如し (F.O.B アントワープ)

月日 / 品種	棒 鋼	工 形	大形山形	鋼 板 3/16"	ピレット 4'
11 月 1 日	6-2-6	5-1-9	5-12-6	6-7-0	4-18-6
同 8 日	6-4-0	5-2-0	5-13-6	6-7-0	
同 15 日	6-4-0	5-1-6	5-13-0	6-6-6	
同 22 日	6-4-0	5-1-6	5-12-6	6-7-0	
同 29 日	6-3-0	5-1-0	5-12-0	6-6-6	
12 月 6 日	6-2-0	5-1-0	5-11-0	6-6-6	
同 13 日	6-1-6	5-0-6	5-10-6	6-6-0	
同 20 日	6-0-0	5-0-0	5-9-0	6-5-0	

4 月積先物賣行概況—鋼板申込激増

1. 條 鋼

(1) 賣 出 噸 數

線材	一、二小形	三小形	一中形	二中形	一大形	二、三大形	軌 條	計
100	400	400	500	500	600	1,000	—	3,500

(2) 揚地別申込噸數

	東京	大阪	名古屋	其他	計
丸	4,325	3,465	594	351	8,735
角	213	660	145	70	1,088
平	2,219	2,280	389	483	5,371
等邊	805	981	30	104	1,920
不等邊	360	865	5	—	1,230
溝	442	439	25	3	909
工	220	335	10	11	576
計	8,584	9,025	1,198	1,022	19,829

(3) 引受噸數 (括弧内は定期)

	線材	一、二小形	三小形	一中形	二中形	一大形	二、三大形	軌條	計
丸	100 (250)	—	400 (2,344)	—	276 (640)	—	—	—	776 3,234
角	—	63 (95)	—	56 (—)	—	—	—	—	119 (95)
平	—	245 (1,500)	—	270 (515)	—	—	—	—	515 (2,015)
等邊	—	92 (125)	—	—	114 (150)	—	653 (355)	—	859 (630)
不等邊	—	—	—	109 (170)	110 (230)	340 (515)	105 (260)	—	664 (1,175)
溝	—	—	—	70 (—)	—	253 (300)	165 (85)	— (136)	488 (521)
工	—	—	—	—	—	5 (50)	100 (190)	—	105 (240)
計	100 (250)	400 (1,720)	400 (2,344)	505 (685)	500 (1,020)	598 (865)	1,023 (890)	— (136)	3,526 (7,910)

2. 鋼板

(1) 賣出噸數

厚板	一中板	二中板	計
500	500	500	1,500

(2) 揚地別申込噸數

	東京	大阪	名古屋	其他	計
厚板	1,048	375	316	64	1,803
一中板	1,280	1,695	177	56	3,208
二中板	1,485	2,555	265	199	4,504
計	3,813	4,625	758	319	9,515

(3) 引受噸數 (括弧内は定期)

厚板	一中板	二中板	計
500	500 (483)	500 (443)	1,500 (926)

3. 鍍力板

(1) 賣出、申込噸數

	賣出	申込
市場向	700	1,021
實需向	400	400
計	1,100	1,421

(2) 引受噸數

	170封度	100封度	オイルサイズ	計
市場向	346	230	124	700
實需向	100	100	200	400
計	446	330	324	1,100

4. 線材 (括弧内は定期)

(1) 賣出、申込、引受噸數

	賣出	申込	引受
線材	700 (620)	2,580 (620)	700 (620)
製釘材	3,000	3,000	3,000
計	3,700 (620)	5,580 (620)	3,700 (620)

賣出噸數

先物賣出噸數は各品種共3月渡と同様例月の半減となし、定期も今月の半數の賣出に止めた。

申込數量

先物協議會決定後海外の續騰と爲替の軟化により外注手當困難の事情を惹起したのと、需要月に相當する爲め、條鋼、鋼板共申込の増加を見た。就中鋼板は3

月渡の約3倍と云ふ異常の激増を見せた。即ち條鋼に於ては各品種共平均的の増加を示し總數量に於て約6,300噸の増加である、揚地別に就て見れば名古屋及其他にて減少を見たが東京にて約2,700噸、大阪にて約4,500噸の増加である。

鋼板は厚板にて約1,000噸、一中板にて約2,000噸、二中板にて約3,200噸と云ふ増加振りにて、揚地別に於ても大阪が一躍5倍の申込と云ふ驚異的數字を現はし、東京も2倍以上、名古屋も3倍以上と云ふ有様である。之れは前述の海外高の外、地場の先高豫想から政策的申込も大分手傳つて居る様に云はれて居る。

鉄力、線材共市場は好調ではあるが賣出數量も決まつて居るので申込數量へは大なる反映も見られなかつた。

一月下旬、神戸横濱兩港 細丸、線材の輸入

港	寸法	細丸					計	1月合計	線材		計	1月合計
		1/4"	5/16"	3/8"	1/2"	5/8"			B.W.G. No.5	其他		
神戸		51	50	20	106	183	410	787	2,779	514	3,293	12,915
横濱		10	86	461	166	34	757	4,585	615	153	768	2,970
計		61	136	481	272	217	1,167	—	3,394	667	4,061	—
1月合計		423	313	2,538	1,146	952	—	5,372	13,369	2,516	—	15,885

細丸、線材共に1月分としては可なりの數量に達するが、12月の末の入荷が餘程ある故實際の1月分としてはこれより些ないものと思はれる。

細丸の入荷の峠は恐らく2月にあると一般に豫想せられて居る故此處1ヶ月の入荷が刮目に價するであらう。

東西市況——閑散 今迄が休日のみ多かつた故氣分も引き締まらずに未だ相場も氣乗せず特に地方筋は舊正月を眼前に控へ、東北から北海道は雪に閉ぢられて消化力も至つて鈍調に従つて荷捌きも閑散故海外は29日ベース7-19-0と云ふ高値の入電さへあり、爲替も同日正金建値は市場の軟弱に追隨して $\frac{1}{10}$ - $\frac{1}{16}$ に引き下げると云ふ状態なるに關らず地場には別段の反響もなく全般的に至極益槍の商状と見られて居るが、先行としては前旬同様不相變強氣構の模様である。

東京市況 丸鋼。一躍鋼材界の花形となり、今の處は總ての強弱の基調をなす4分、3分も目先の入荷氣構と荷動きの鈍いには勝てず氣配何となく軟弱にて未だ幾分の下押は脱れまいと云はれ、ベース物も辛うじて關門を支持して居るが、賣物には臺割れを呼んで居るものもある模様である。

角、平鋼。角は在荷薄の豫想から東西共 $5m/m$ $12m/m$ あたりの探り買ひもあつて相當駢りを云はれて居るが其他は平凡、平も落ち付きである。

型钢。問題の中型等山も鐵塔の需要や、メーカーの躍氣の努力によりどうやら下支へて居るもの、底意弱しと云はれて居る、之に反し大型物は品薄からザリ高を豫想され、不等山は在荷薄と荷動きの順調の爲小締りにて $\frac{3}{8}$ × $2\frac{1}{2}$ ×3や $\frac{1}{2}$ × $3\frac{1}{2}$ ×5など品掠れにより高値を呼ばれて居る、溝形未だ不味、只 $3\frac{1}{2}$ ×7、4×15は品薄にて駢りである又 $3\frac{1}{2}$ ×12は殆んど品切れと云はれてゐる、工形は相當の荷動きもあり特に5×8、5×12、6×8は手持薄にて強調を呼ばれて居る。

鋼板、大體に於て平凡なるも4.5×510及6.0×4×8など先行を期待されて居る様である。

線材、今月の東京は別表に見る通り確かに入荷薄である爲、至つて腰強く105圓を呼んで居るものさへあると云はれて居る。

大阪市況 丸鋼、19日改善會の賣價協定(ベース102圓)及同26日の103圓により稍持ち直しの模様である、角、平鋼は入荷品の原價高に連れて引き返し特に角鋼は品薄により上放れた。型钢永らく悲境に呻吟して居た中型等山も意外の需要増加により申合せ値段も19日92圓、26日93圓、30日94圓と上伸振り鮮かに元價にまで引き戻すやも知れぬ氣配である。鉄力小駢り、線材豫想程の入荷減もなく、2月入荷102-3圓にて少々手合ありしも一順出廻りし様子にて一服と云はれて居る。

外國爲替市中相場

區分	月日	Jan.21	22	23	24	25	26	28	29	30	31
日	英	1/10-7/16	"	"	"	1/10-3/8	1/10-13/32	1/10-3/8	"	10/10-13/13	1/10-3/8
日	米	45-3/8	"	"	"	45-1/4	45-5/16	45-1/4	"	45-5/16	45-1/4
日	佛	1:150	"	"	"	"	"	11:40	"	"	"

備考 日佛は正金 T. T. とす

東京大阪市中相場

{東京 1月29日
大阪 1月25日

丸	鋼		等邊山形鋼				工形鋼		
	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	東京	大阪
6 ^m /m	10:08	11:00	9 × 75 × 75	9:20	9:30	0.36" × 5" × 10"	9:50	9:00	
9	"	10:80	9 × 130 × 130	9:40	"	鋼板			
12	"	10:70	12 × 130 × 130	9:40	"	1.6 ^m /m × 3' × 6	12:30	11:80	
3/4	10:00	10:20	15 × 150 × 150	9:50	9:70	1.6 × 4 × 8	12:00	"	
1	"	"				3.2 × 4 × 8	11:70	11:50	
50	10:20	10:50	3/8" × 2" × 3"	9:80	9:30	3.2 × 5 × 10	11:20	11:00	
65	11:50	10:20	3/8" × 3 × 4	9:70	10:00	6.0 × 4 × 8	10:60	10:40	
角	鋼		3/8" × 3 1/2 × 5	9:80	10:30	6.0 × 5 × 10	11:00	10:50	
9 ^m /m	11:50	11:30	3/8" × 4 × 6	9:70	9:30	9.0 × 4 × 8	10:60	"	
12	10:10	10:00	1/2" × 4 × 6	"	9:90	9.0 × 5 × 10	"	"	
15	10:00	10:30				薄鋼板(13枚)			
19	9:70	9:50	溝形鋼			米	72	72	
38	9:90	"	1/4" × 2" × 4"	9:50	9:40	英	71	695	
平	鋼		0.312 × 2 1/2 × 5	10:20	9:70	八幡	71	"	
3/4" × 1 1/2	11:20	10:00	3/8 × 3 × 6	9:70	9:60	鋼力板			
3/4" × 2	10:40	9:90	3/8 × 3 × 8	"	"	米 { 170lbs	22:50	22:70	
3/4" × 3	10:20	9:70	3/8 × 3 1/2 × 10	9:80	9:50	{ 100	12:50	12:00	
3/8" × 4	10:30	"	3/8 × 3 1/2 × 12	11:80	12:20	{ 170	21:80	21:50	
1/2" × 4	"	"	工形鋼			{ 100	11:70	11:80	
等邊山形鋼			1/4" × 3" × 6"	10:20	9:50	英 { 170	22:00	22:50	
m/m m/m m/m			3/8 × 6 × 12	10:00	10:80	{ 100	11:70	11:80	
6 × 50 × 50	9:20	9:30	0.28 × 4 × 8	9:60	9:00	八幡 { 170			
6 × 65 × 65	"	"	0.35 × 5 × 12	11:40	10:80	{ 100			
						線材			
						No. 5#	103:00	98:50	

備考 單位 100 kg につき (置場渡値段)・但し薄板は1枚當り。線材は1吨當り。鋼力板は1箱當り。

昭和3年11月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	國 別	英	佛	獨	白	澳	和	典	合	關	印	其他	計	本年1 月以 降計
條及竿鐵 (丸、角、平形にして徑又は 巾 15mm/m を超えざるもの)		197	619	2,391	369	10	223	31	12			2	3,884	20,415
〃 (丸、角、平のもの其他)		598	239	2,894	875	391	412	55	36	7		27	5,528	33,509
〃 (テー形及アングル形)		809	353	549	621		66		2	7			2,407	30,853
〃 (其 他)		20	2,737	1,431	350	6			815				5,359	43,605
レ			298	2,177					1,231			48	3,754	43,467
フ イ ツ シ ュ、 プ レ ー ト			7	62					43				112	2,119
ワイヤーロード (巻きたるものにして徑 5mm/m を超えざるもの)														2,429
〃 (巻きたるもの其他)		359	81	10,487	1,093		5,583	344	3,412			2,138	24,226	153,394
鐵 板 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm/m を超えざるもの)		92		46	42		73		394				647	8,780
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mm/m を超えざるもの其他)		9,988	25	3,381	112				1,396			1	14,903	174,499
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mm/m を超えざるもの)		176	40	1,251	639	13	62	19	386				2,586	17,461
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)		3,633	127	545	593	2	21	1	69				4,991	54,604
〃 (錫鍍したるもの) (葉鐵及葉鋼)		1,721							5,443				7,164	66,991
〃 (亞鉛鍍したるもの)		3		11					103	4		94	215	1,653
〃 (其他卑金屬ヲ鍍したるもの)		27		372	65	1	20	1	87				573	580
鐵 線		25		18	10			32	151			2	239	8,314
リ ー ド、 ワ イ ヤ ー		4											4	124
鐵 リ ボ ン		179	2	252	11			33	3				479	4,127
帶 (箍 鐵)		39	123	2,614	262		20		21	4			3,083	28,941
パ ラ ゴ ン、 ワ イ ヤ ー		13											13	178
線 索		23		17					4				44	488
撚 合 線		5											5	63
バーブド、ツイスト、ワイヤー									9				9	452
鐵 筒 及 管		352	326	1,778	9				743				3,208	50,569
特 殊 鋼 (稅表一)		34	1	3		69		20	2	14		1	144	1,378
〃 (稅表二)		2		4		30		11	1			2	50	1,191
鐵道車輛用車輪及車軸							40		44				44	885
鐵道車輛用タイヤ		14			33								87	1,122
鐵道車輛用スプリング														4
合 計		18,313	5,697	30,283	5,084	522	6,520	547	14,407	30		2,315	83,758	752,192
ア エ ロ、 マ ン ガ ニ ー ス		203						5					208	1,669
フェロシロン及シリコスピーゲルアイゼン				31				30					61	1,240
其他の不可鍛成鐵合金				21				5					26	288
シートパー (テインパーヲ含ム)			1,218	2,385	2,521							856	6,980	65,828
インゴット・ブルーム・ピレット及スラツプ			21	2,260	57	4							2,342	14,316
ケックスチール及バンブスチール		1						97					98	641
其他の塊及錠鐵														126
合 計		204	1,239	4,697	2,578	4		137				856	9,715	84,108
銑 鐵		589						264	5,251	13,113	23,092	3,982	46,291	513,895
屑 及 故 鐵		3,808		377	952				15,569	114	11,747	5,271	37,738	319,386

自昭和3年4月度至昭和4年3月度定期及先物契約數量總計表(單位吨)

丸 寸法	鋼		平		等邊山形鋼		不等邊山形鋼		工形鋼		溝形鋼		鋼		板 合計
	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	
6 m/m	4,820	12 m/m	953	3/4"	3,343	40 m/m	4,135	3" x 2"	1,533	4" x 3"	280	3" x 1 1/2" (75 x 40)	987	1-6 m/m	11,489
8	3,806	15	1,098	7/8	3,670	45	1,163	3 x 2 1/2	1,275	5" x 3	841	3" 1/2 x 2"	411	2-0	9
9	38,169	19	254	1	8,174	50	4,778	3 1/2 x 2 1/2	319	6 x 3	1,669	4" x 2" (100 x 50)	603	2-3	4,096
11	485	22	138	1 1/4	7,489	65	8,792	3 1/2 x 3	684	6 x 5	1,023	5" x 2 1/2	5,137	2-9	29
12	29,444	25	387	1 1/2	9,772	75	9,272	4 x 3	4,228	8" x 4" (200 x 100)	3,205	6 x 2 1/2	2,183	3-2	15,256
50	4,309	28	192	1 3/4	3,484	90	1,507	5 x 3	3,355	8" x 5"	822	6 x 3	4,256	4-5	5,646
55	2,046	32	952	2	9,781	100	1,870	5 x 3 1/2	4,574	8 x 6	187	6 x 3 1/2	183	6-0	8,144
60	553	38	1,462	2 1/2	8,669	130	5,475	6 x 3 1/2	922	9 x 4	1,110	7 x 3	1,469	7-0	67
65	2,052	44	1,001	3	6,653	150	9,346	6 x 4	6,856	10 x 5	2,731	8 x 2 1/2	669	8-0	1,590
75	1,424	50	405	3 1/2	919	200	594			10 x 6	494	8 x 3	2,534	9-0	3,425
90	396	55	81	3 5/8	1,277					12 x 5	1,095	8 x 3 1/2	240	11-0	135
100	203	65	515	4	899					12 x 6	1,171	8 x 4	106	12-0	1,287
		75	269							14 x 6	925	9 x 3	228	16-0	63
		90	581							16 x 6	1,079	9 x 3 1/2	973	19-0	16
		100	214							18 x 7	2,043	10 x 3 1/2	2,907		
										20 x 7 1/2	1,024	12 x 3 1/2	1,758		
										24 x 7 1/2	1,257	15 x 4	940		
合計	87,707	合計	8,502	合計	61,130	合計	46,932	合計	23,576	合計	20,956	合計	24,774	合計	51,199
棒鋼合計				157,339					116,238						
條鋼總合計															
鋼板合計															51.99
總合計															

販賣旬報 第82號 昭和4年2月12日

寸法單純化と壓延能率 當所の各工場に於ける壓延能率は逐年顯著なる進歩の跡を辿つて居ることは周知の事實で、其主要なる原因は従業員諸君の不斷の研鑽と絶大なる努力にあることは言を俟たざるも其他材料補給の圓滑及び工程拂制度を改善したることも與つて力あるものである、然し一面販賣部に於て寸法の單純化の爲力を致したることも見逃し得ざる原因として數ふることが出来るであらう。

下表は主として壓延能率と寸法數との關係を示す爲當所に於て最も寸法數の多き第一中形、第一大形兩工場に就て見たる寸法單純化の経過である。

年次 區分	壓延數量	壓延寸法數	一寸法平均壓延噸數	壓延回数	一回平均壓延噸數
大正14年	28,783	81	355	262	110
昭和元年	44,123	82	538	316	139
昭和2年	46,506	61	762	255	182
昭和3年	19,582	40	490	88	222

(丸、角、平、山、溝、軌條、目板等主要製品のものに就て見たる)

大正14年	27,930	58	481	214	130
昭和元年	42,972	59	728	274	157
昭和2年	45,254	42	1,077	235	193
昭和3年	19,376	36	538	83	233

備考 昭和3年は4月—8月とす

年次 區分	壓延數量	壓延寸法數	一寸法平均壓延噸數	壓延回数	一回平均壓延噸數
大正14年	27,925	70	399	245	114
昭和元年	38,649	74	388	245	117
昭和2年	44,049	72	612	247	178
昭和3年	21,870	46	475	81	270

(山、溝、工、軌條の主要製品のものに就て見たる)

大正14年	21,512	37	581	139	155
昭和元年	28,890	39	741	152	190
昭和2年	38,125	38	1,004	187	204
昭和3年	19,416	31	626	62	313

備考 昭和3年は4月—8月とす

寸法單純化に依る利益は言ふ迄もなく主としてロールの變換による空時の節約にあるが、壓延數量、一寸法壓延噸數、壓延回数及び一回の壓延噸數が壓延寸法數を基調として各錯綜したる因果關係を持つことは兩表により一目瞭然である、但し昭和3年度は5ヶ月間の實績に徴したるものなるも壓延寸法數は恐らく此以上に上ることはなかるべく、然る時は壓延數量の成績は益々良好に趣きつゝあるを窺ふことが出来よう。

即ち第一中形工場に於ては大正14年と昭和3年を比較し寸法數の半減により一回平均壓延噸數は倍加し、第一大形工場に於ては壓延寸法數が6割6分の減少に對し一回平均壓延噸數は2倍半に近き數字を示して居る。

之に依つて見ても寸法單純化が如何に能率に影響するかを觀取され將來益々寸法單純化により生産費の節減を行ふことの必要な事が分明するであらう。

1 月中主要鋼材三港輸入概觀——丸鋼増加、線材漸く減少

品名/港	神戶	大阪	橫濱	計	昭和3年中1ヶ月平均數量
丸	1,386	3,639	5,691	10,716	3,184
角	227	97	304	628	423
平	248	143	1,074	1,465	1,281
等山	552	1,212	1,698	3,462	1,380
不山	167	59	31	258	226
溝形	215	418	195	828	695
工形	280	926	428	1,634	1,055
鋼板(0.7mm超)	1,696	340	1,209	3,245	3,466
鋼板(0.7mm以下)	1,580	5,537	4,590	11,707	16,780
鉞力	1,416	63	3,768	5,247	5,297
軌條	396	824	1,024	2,244	3,611
線材	8,644	303	3,022	11,969	12,703
其他	1,661	1,471	4,549	7,681	8,302
計	18,468	15,032	27,583	61,083	58,403

12月に比すれば全般的に増加の傾向にあるが特に丸鋼は寧ろ激増して居る。此増加の大部分は例の細丸にあることは論を俟たない、例外的に減少したのが線材であるが昨年11月頃から輸入減を豫想されて居たのに比すれば來るべく豫想された減少の時機が大部遅れたと云ふことが出来る。線材市場の強弱は一に懸つて今後の輸入の多寡にある。昭和3年中の輸入數量の1ヶ月平均と比較して見れば大體其大勢も分ることと思ふ。只本年に於ける0.7耗以下の鋼板に就ては内地生産力の増加數量の適確なる豫想をなすのでなければ輕々しく輸入は出來まいと考へられる。

丸鋼の輸入は此處兩3ヶ月はアブノーマルのものであるから論外である。

重軌條及繼目板値段改正 — 5圓下げ 海外の競争的安値に對抗する爲重軌條及繼目板價格は2月6日下記の通り前日に比し5圓下げを發表した。

注文期間 昭和4年自2月7日至3月末日 純當價格 20哩超 99圓 20哩以下 100圓

黑板入札、成績—5厘高 海外は別項入電の通り1月以降大體に於て保合状態に推移しあるに關らず、内地は昨年の過剩輸入に加へて、製品の荷捌き思はしからず、爲に原板特に製品の手持潤澤となりたるも、先月は當所入札高等に刺戟され一寸強氣配を見せた然し不需要期に直面しあることゝ再び軟化し、東京も今月より操短協定により極力此類勢に抗しつゝあるも現在の地場の氣配は軟弱たるを脱れず、皆鶴首して3—4月の需要期に期待して居る模様である。

1月中に於ける常盤會發表値段次の如し

1月7日	75.50	205圓 (45-7/8)	米	1月9日	191.50	(1/10-15/16)
1月6日	14-12-6	191.33 (1/10-0)	獨	1月16日	192.50	(1/10-11/16)
2月6日	14-12-0	191.37 (1/10-1/16)	〃	1月23日	192.00	(1/10-11/16)
				1月30日	192.00	(1/10-11/16)

當所黑板入札は需要期を控へて先高を豫想した爲か地場に逆行して前回より何れも高價の下記値段にて落札せり。

開札日	第一薄板工場		第二薄板工場	
	最高	最低	最高	最低
2月8日	183.32	182.84	183.33	183.32
前回	182.01	182.01	182.11	182.11

2月上旬神戸、横濱兩港、細丸、線材の輸入

港名	細丸					計	線材		
	1/4"	5/16"	3/8"	1/2"	5/8"		B.W.G.No.5	其他	計
神戸	—	20	1	—	3	24	2,180	127	2,307
横濱	107	3	204	237	45	596	509	—	509
計	107	23	25	237	48	620	2,689	127	2,816

備考 神戸自1月28日至1月28日 横濱自1月26日至2月5日とす。

細丸、大阪の入荷不明なるを以て適確には云ひ得ざるも大勢は今旬としては全然豫想を裏切りたる入荷薄なるも地場への反響は殆んどなく反つて押氣味なるは將來の入荷を豫想してか或は目先の消化力の減退等に依り在荷薄を感ぜざる爲め先行を考へず此弱氣配を馴致したるにあらざるかと見て居る筋もある。

線材。豫想通りの入荷薄にて之れが反映して東西共荷動きは尠きも市場は戻りである。

クレオソート油拂底	内地全般的生産過剩と防腐工業界の不振から、久しく沈滞しきつた市況の轉廻策として、曩に當所が思ひ切つて輸出向を計畫した當時、之が導火線となつて聽ては斯界の好況を來すであらふと、本報を通じて豫報した所であるが、僅々一年足らずの間に當所品は昨秋以來在荷の不足を告げるに至り、一般向小口新契約は勿論大手筋の引續く輸出向大量新需要を一切斷つて、主として鐵道省向の年度既契約品の引渡を行ひ、1月末在庫高僅に600噸に減少し、目下極力契約品の蒸餾に意を注ぐと云ふ状態で、全く豫期以上の好結果を齎して來た。	契約期	契約數量	受渡期限
		3年1月	3,441噸	3年1月—3月渡
		同 2月	1,676噸	同 5月—7月渡
		同 3月	792噸	同 4月渡
		計	5,909噸	

備考 神戸自1月28日至1月28日 横濱自1月26日至2月5日とす。

市場荷薄の聲も相當喧しくなつて來て、漸次買勢を助長し、相當場面の強調を想はせるに至つた。

變動常なき水ものとは云へ、誠に今昔の感に堪えないと云ひたい所である。

巷間種々傳へられて居る當所品一回以來の正確な輸出量は前表の通りである。

東西市況——純調 閑散期の絶頂にあることゝして不相變荷動き鈍く、従つて普通の入荷も消化し切れず、何となく荷凭れの感を抱き全般的に云へば弱含みの保合裡に経過しあるものゝ様である。細丸も別項速報の如く東西共僅少なるに係らず倦き氣味の市場には何等の反響も齎らさない。

東京市況 丸鋼。細丸も未だ下押の餘地ありと見て一向に不冴、9^{m/m} 10 圓 50 買の呼聲さへあり、ベース物保合 50^{m/m} 以上小駢りと云はれて居る。

角、平鋼。角の 12^{m/m} 15^{m/m} はスパイキ用として稍荷動きを見て小締り其他不變、平は寧ろチリ安歩調を辿つて居る模様である。

型鋼。中型等山の底意弱きには變りなきもあまりの逆鞘に耐えず爲に値崩れもせず推移して居る。不等邊の荷動きは良好なるも未だ相場には現はれる程には到らず、溝は 15" 12" が品薄にて高値を稱へ、其他は安歩合と云はれて居る。工形は釘付けには 4"×9"、5"×10" 在荷潤澤の爲不味其他は強氣配である。

鋼板。1.6×3×6 品掠れにて上伸して居るのが目立つて居る。其他も比較的手持薄にて締り模様と見られて居る。

大阪市況 丸鋼。改善會の協定も二旬を経ずして遂に破棄の運命となり爲に再び軟弱となつた。型鋼。中型山形は協定値段の爲駢りを呼ばれ、溝形は荷嵩みに目先下押を豫想されて居る。線は1月及び今旬の入荷薄により多少締り商狀なるも荷動き鈍狀である。

東京大阪市中相場

(東京 2月7日
大阪 2月5日)

丸 鋼		等邊山形鋼				工 形 鋼		
m/m	東京	大阪	m/m	m/m	m/m	東京	大阪	
6	10-70	10-80	9 × 75 × 75	9-20	9-20	0-36" × 5' × 10'	9-40	9-00
9	"	10-60	9 × 130 × 130	9-40	9-40	鋼 板		
12	10-80	"	12 × 130 × 130	"	"	1-6 ^{m/m} × 3' × 6'	12-60	11-70
19	10-00	10-00	15 × 150 × 150	9-50	9-70	1-6 × 4 × 8	12-00	"
25	"	"	不等邊山形鋼			3-2 × 4 × 8	11-50	11-40
50	10-30	10-50	3/8" × 2" × 3"	9-70	9-30	3-2 × 5 × 10	11-20	10-90
65	10-60	10-40	3/8" × 3 × 4	"	9-90	6-0 × 4 × 8	10-70	10-50
角	鋼		3/8" × 3 1/2 × 5	9-80	10-40	6-0 × 5 × 10	10-90	10-60
9 m/m	11-50	11-20	3/8" × 4 × 6	9-60	9-30	9-0 × 4 × 8	10-70	10-50
12	10-30	10-00	1/2 × 4 × 6	9-70	9-60	9-0 × 5 × 10	"	10-60
15	10-20	10-40	溝 形 鋼			薄鋼板 (13枚)		
19	9-80	9-70	1/4" × 2" × 4"	9-50	9-30	米	72	71
38	10-00	9-60	0-312 × 2 1/2 × 5	10-00	9-60	英	71	695
平	鋼		3/8 × 3 × 6	9-70	9-50	八 幡	70	"
1/4" × 1 1/2	11-10	10-00	3/8 × 3 × 8	"	9-40	鈹 力 板		
1/4 × 2	10-30	9-60	3/8 × 3 1/2 × 10	9-80	9-30	米 { 170 ^{lbs}	23-00	22-30
1/4 × 3	10-20	"	3/8 × 3 1/2 × 12	12-00	12-00	100	12-80	12-40
3/8 × 4	"	"	工 形 鋼			英 { 170	22-30	21-60
1/2 × 4	"	"	1/4" × 3" × 6"	10-20	9-40	100	12-10	11-90
等 邊 山 形 鋼			3/8 × 6 × 12	10-00	10-30	八 幡 { 179	22-50	21-80
m/m m/m m/m			0-28 × 4 × 8	9-60	9-00	100	12-10	12-00
6 × 50 × 50	9-20	9-40	0-35 × 5 × 12	11-20	10-30	線 材		
× 65 × 65	"	"				No. 5#	103-00	99-50

備考、單位 100 疋につき(置場渡値段)、但し薄板は1枚當り。線材は1疋當り。鈹力板は1箱當り。

外國爲替市中相場

區分/月日	Fed 1	2	4	5	6	7	8	9
日	$\frac{1}{16}-\frac{3}{8}$	$\frac{1}{16}-\frac{11}{16}$	$\frac{1}{16}-\frac{3}{8}$	$\frac{1}{16}-\frac{13}{32}$	$\frac{1}{10}-\frac{1}{2}$	$\frac{1}{10}-\frac{7}{16}$	"	"
日	45- $\frac{1}{2}$	45- $\frac{3}{16}$	45- $\frac{1}{4}$	45- $\frac{5}{16}$	45- $\frac{1}{2}$	45- $\frac{3}{8}$	45- $\frac{7}{16}$	"
日	11.40	"	"	"	11.50	"	"	"
備考	日佛のみ正金建値。							

昭和4年1月分契約高

區分 品種	官廳小計		民間小計		一月中合計			本年度累計		
	噸數	金額	噸數	金額	噸數	金額	噸當	噸數	金額	噸當
大中小鋼	1,174	132,884	3,812	363,570	4,986	496,454	99.57	86,516	8,475,915	97.97
軌條及附屬品	567	90,382	2,860	287,230	3,427	377,612	110.19	65,132	6,520,874	100.12
輕軌條及附屬品	1,292	154,977	6,157	638,549	7,449	793,526	106.53	118,207	11,839,978	100.16
線板、珪素鋼板、軋力板	2,857	423,669	11,112	1,039,477	13,969	1,463,146	104.74	143,979	15,871,181	110.60
車軸、外輪、鍛成品	1,352	136,353	1,920	195,128	3,272	331,481	101.81	182,524	18,544,998	101.60
工具其他鋼材	158	17,769	1,460	135,867	1,619	153,636	94.90	19,148	1,843,869	96.30
鋼材小計			4,470	427,000	4,470	427,000	95.53	46,351	4,315,532	93.11
鋼片、鋼塊、シートバー	24	7,880	172	585,127	196	585,127	206.10	39,365	8,468,437	215.13
以短尺及層製			4	656	4	656	164.50	1,068	244,071	228.53
副其	2	1,155			2	1,155	577.50	7,548	706,113	93.55
合計	7,426	965,069	34,807	3,706,573	42,233	4,671,642	110.02	716,673	78,630,756	109.72
合計	7,426	965,069	9,380	692,666	9,380	692,666	73.84	91,050	6,760,567	74.25
合計	72	5,369	1,857	4,399,239	51,613	5,364,308	103.63	807,723	85,391,323	105.72
合計	7,498	970,438	46,044	4,514,523	53,542	5,484,961	102.44	882,229	91,116,684	103.25
備考		2,640		658,557		661,197			4,760,070	

備考 1. 單位, 噸及圓 2. 噸及圓以下4捨5入。

昭和4年4月渡定期及先物契約數量表 單位 噸

丸鋼		角鋼平鋼		等邊山形鋼		不等邊山形鋼		溝形鋼		工形鋼		鋼板			
寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	合計		
6 ^{m/m}	184	12 ^{m/m}	70	3/4"	65	40 ^{m/m}	217	3''x2	110	3 1/2''x2''	45	6''x5''	55	1.6 ^{m/m}	698
8	166	15	88	7/8	105	65	90	3x2 1/2	130	5x2 1/2	213	10x5	30	2.3	285
9	1,538	38	10	1	406	75	114	3 1/2x2 1/2	39	6x2 1/2	127	18x7	80	3.2	615
11	60	44	46	1 1/4	447	90	60	3 1/2x3	165	6x3	144	20x7 1/2	80	4.5	328
12	1,146			1 1/2	248	130	313	4x3	175	8x3	30	24x7 1/2	20	6.0	306
50	291			1 3/4	150	150	690	5x3	429	10x3 1/2	135	200x100	80	8.0	35
55	131			2	324	200	5	5x3 1/2	426	12x3 1/2	71			9.0	108
65	256			2 1/2	330			6x4	365	15x4	65			12.0	51
75	168			3	310					m/m m/m 75x40				25	
90	70			3 3/8	115					100x50				69	
										230x80				40	
										2300x90				45	
合計	4,010	合計	214	合計	2,530	合計	1,489	合計	1,839	合計	1,009	合計	345	合計	2,426
棒鋼合計				6,754				型鋼合計				4,682			
				條鋼總合計					11,436					鋼板合計	2,426
				總合計					13,862						

昭和3年12月中國別輸入數量表

國別/種品	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年1月以降累計	昭和自1月2年至12月計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして徑邊又は幅15mm/mを超えざるもの)	99	554	1,295	524	3	167	85	1			2	2,730	23,145	36,994
〃 (丸、角、平のもの其他)	434	349	1,261	894	58	403	85	57			38	3,579	37,088	46,365
〃 (テ-形及アングル形)	1,204	156	903	479		57		21				2,820	33,673	48,120
〃 (其他)	273	445	1,118	138				113				2,087	45,692	74,679
レ - ル	57		1,443					486				1,986	45,453	88,856
フィツシユ、プレート	2		47					20				69	2,188	4,103
ワイヤー (巻きたるものにして徑5mm/mを超えざるもの)													2,429	58
〃 (巻きたるもの其他)	432	2,617	8,880	1,299		389	1	2,605			598	16,821	170,215	109,031
鐵板 (金屬を鍍せざるものにして厚さ0.7mm/mを超えざる碲素鋼板)	308		254	50				314				926	9,706	10,212
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚さ0.7mm/mを超えざるもの其他)	5,718		1,360	80				1,704	5	102		8,969	183,468	175,391
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚さ3mm/mを超えざるもの其他)	261	71	638	508	3		8	287		10		1,786	19,247	15,146
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	2,669		566	475		30	2	52		5		3,799	58,403	38,926
〃 (鍍したるもの) (葉鍍及華鍍)	1,285			49				3,786			2	5,122	72,113	61,051
〃 (亞鉛鍍したるもの)				20				81		26		127	1,780	1,523
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	3		344	55				5				407	987	30
鐵線	25		13	18	4		16	95				171	8,485	12,049
リード、ワイヤー	1	1		12								2	126	51
鐵リ・ボン	70	106	384	39			64	6				642	4,769	3,328
帶 (捲鐵)	62	72	1,049				53				15	1,290	30,231	14,843
パラゴンワイヤー	18											18	196	168
線索	59							10	1			70	538	456
撚合線				5				1				1	64	36
パーブド、ツイスト、ワイヤー												5	457	1,645
鐵筒及管	225	400	964		1		1	1,698			2	3,290	58,859	59,408
特殊鋼(稅表一)	24	1	8		42		16	10	5		5	111	1,489	1,285
〃 (稅表二)	4	1	4	2	47		48				1	107	1,298	1,293
鐵道車輛用車輪及車軛			40					33				33	918	795
鐵道車輛用タイヤ				60			8					108	1,230	1,402
鐵道車輛用スプリング												4		17
合計	13,233	4,773	20,571	4,707	158	1,107	376	11,384	6	5	806	57,076	809,271	804,621
フェロ、マンガニ-ス	508											508	2,177	3,396
フェロシリコン及シリコスビーゲルアイゼン		61										61	1,301	1,466
其他の不可鍛成鐵合金							2	11				2	290	191
シートバー(ティンバーを含む)		1,537	1,996	4,040								7,573	73,401	55,464
インゴット、ブルーム、ピレット及スラップ	23		1,451	9							22	1,516	15,832	32,282
ケツグスチ-ル及パンプスチ-ル			3				35					38	679	404
其他の塊及錠鐵							5					5	131	0
合計	531	1,598	3,450	4,049			42	11			22	9,703	93,811	93,203
銑鐵	101		2,200					8,358	15,489	28,872	305	55,320	569,215	472,947
層及故鐵	2,496		614	234				23,461	169	13,991	5,404	47,372	367,208	228,203